

関係資料

平成30年4月

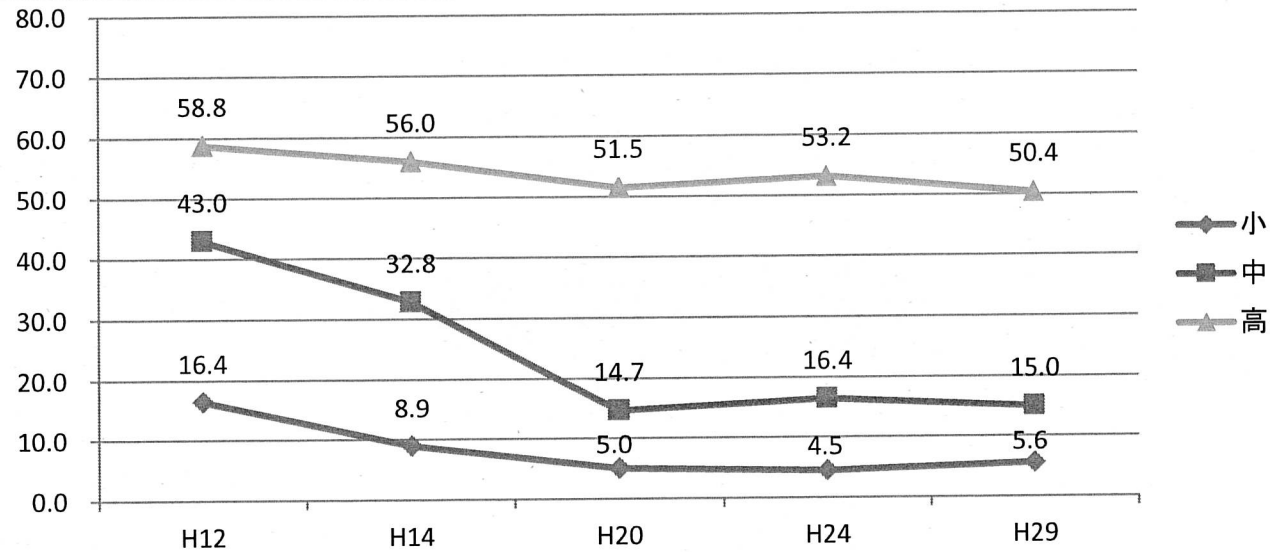
1. 子供の読書の現状

①不読率※の推移(%)

第63回学校読書調査(公益社団法人全国学校図書館協議会・株式会社毎日新聞社)

※ 1ヶ月に1冊も本を読まなかった人の割合

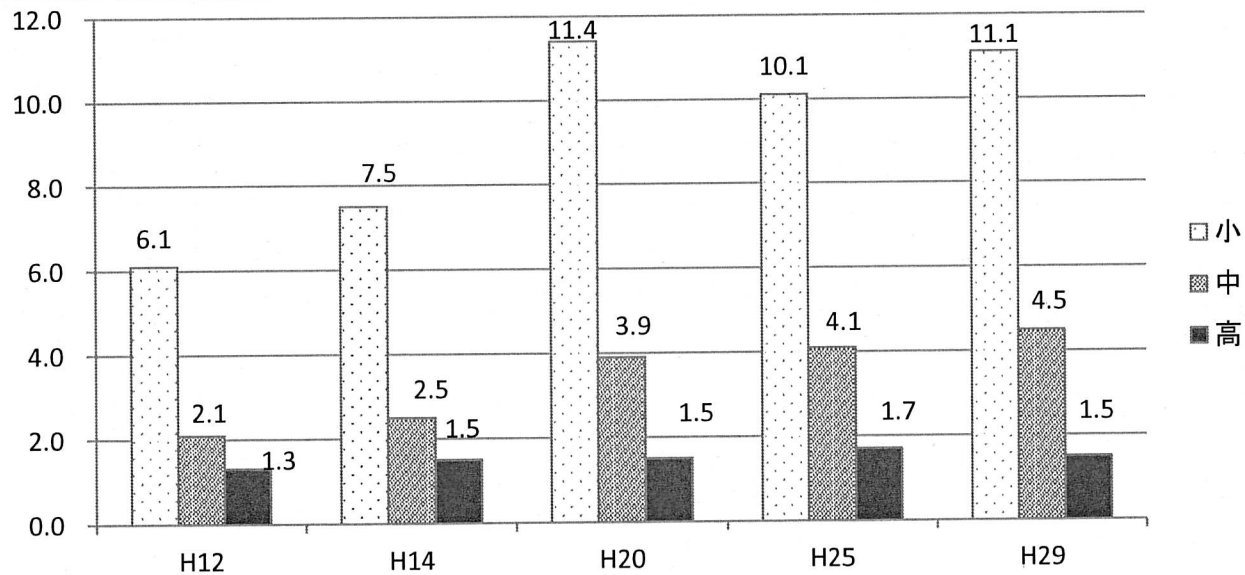
小学生、中学生は中長期的に改善傾向、高校生は依然として高い状況にある。



②1人当たり読書冊数(冊/月)

第63回学校読書調査(公益社団法人全国学校図書館協議会・株式会社毎日新聞社)

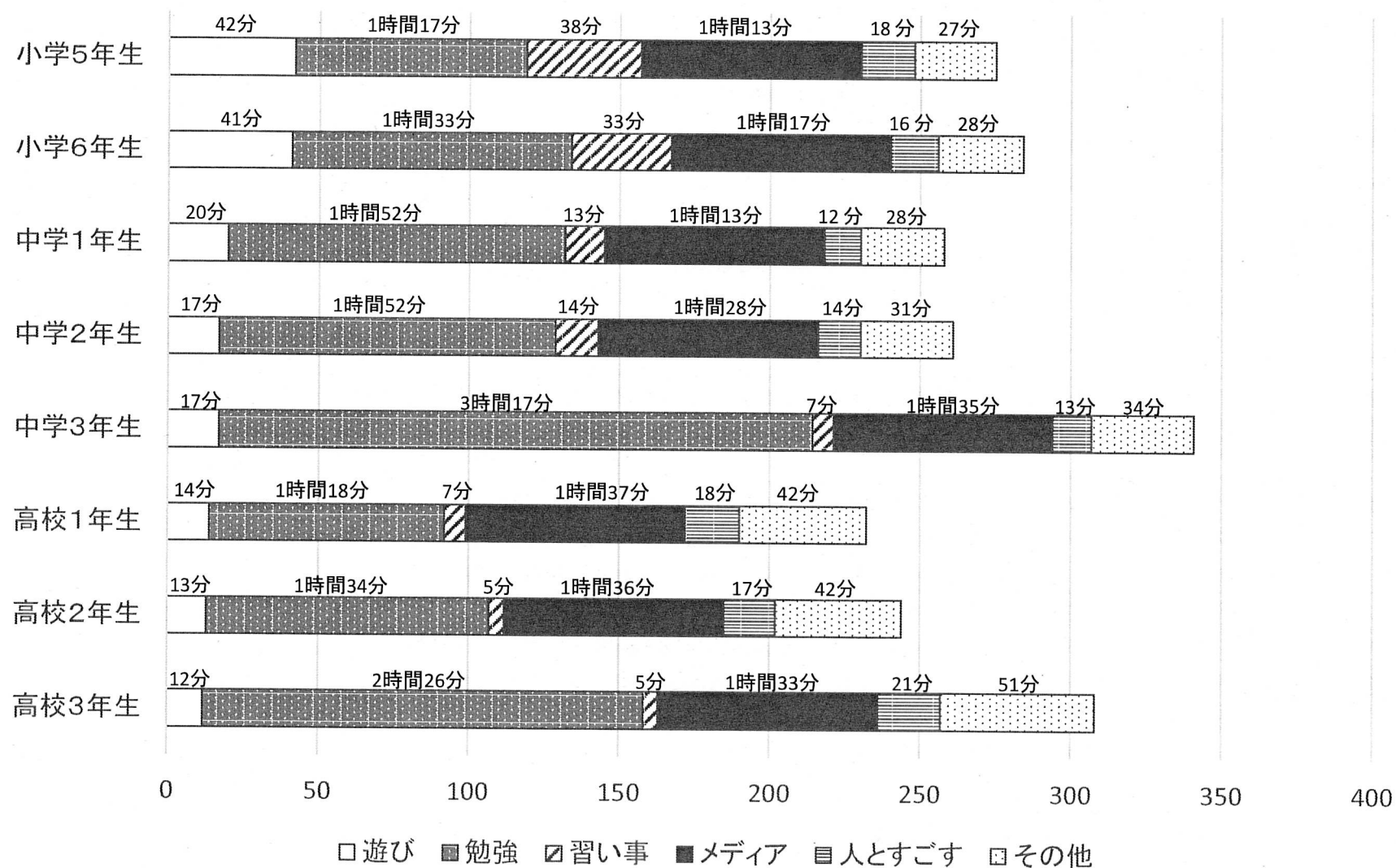
小学生、中学生は漸増しているが、高校生は横ばいで推移している。



③放課後の時間の使い方(学年別・平均時間)

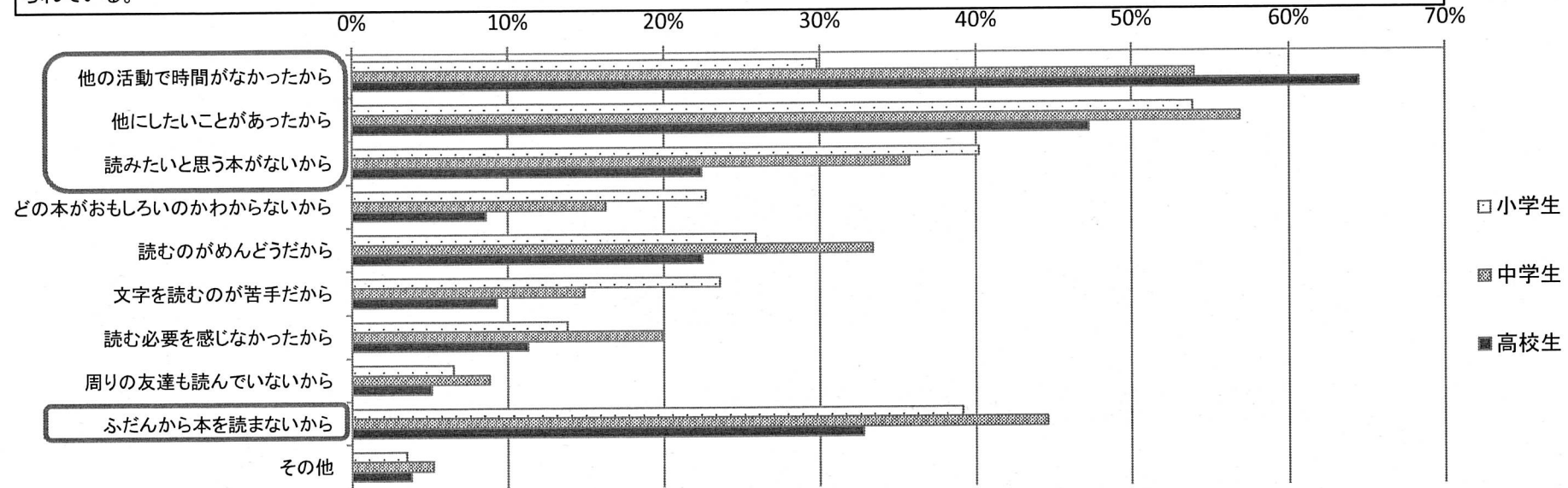
第2回放課後の生活時間調査—子どもたちの24時間—ダイジェスト版(ベネッセ教育総合研究所)

勉強する時間やメディアを利用する時間が多くを占めている。



④現在本をあまり読まない理由(複数回答)

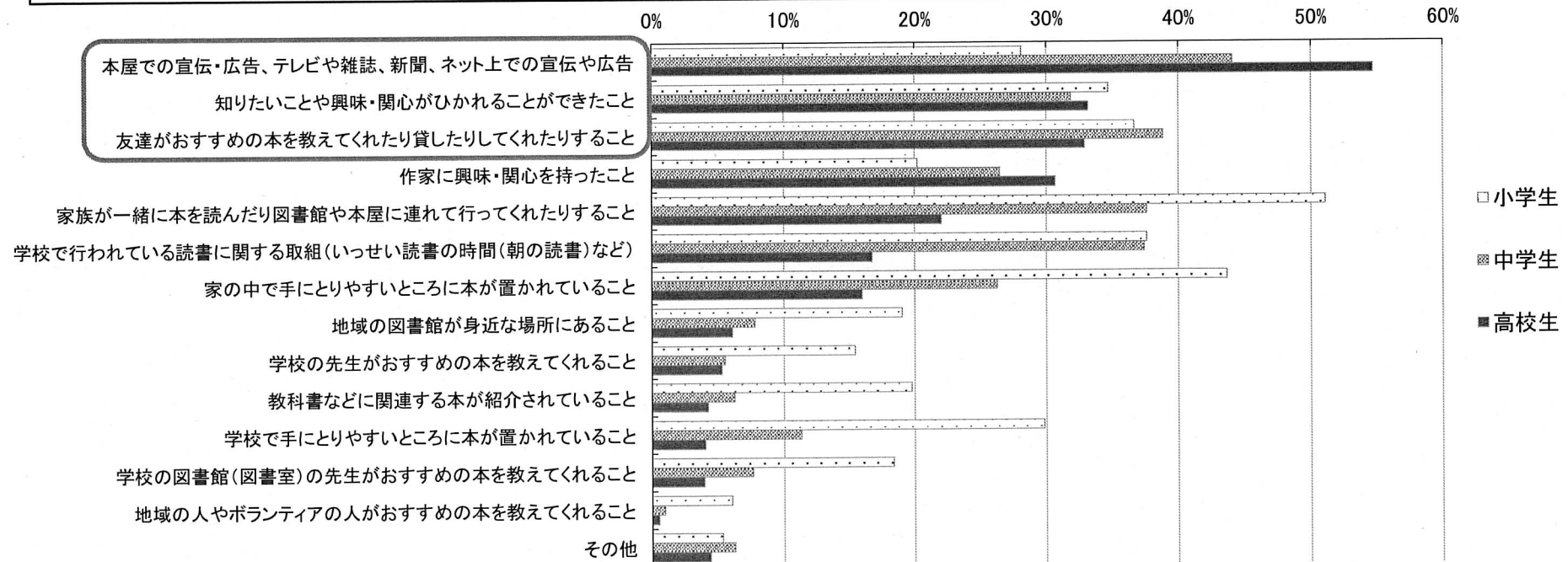
「他の活動で時間がなかったから」、「他にしたいことがあったから」、「読みたいと思う本がないから」、「ふだんから本を読まないから」といった理由が多く挙げられている。



平成28年度子供の読書活動の推進等に関する調査研究(文部科学省)

⑤読書をするきっかけ

特に高校生については、「本屋での宣伝・広告、テレビや雑誌、新聞、ネット上での宣伝や広告」、「知りたいことや興味・関心がひかれることができたこと」、「友達がおすすめの本を教えてください貸したりしてくれたりすること」といった理由が多く挙げられている。

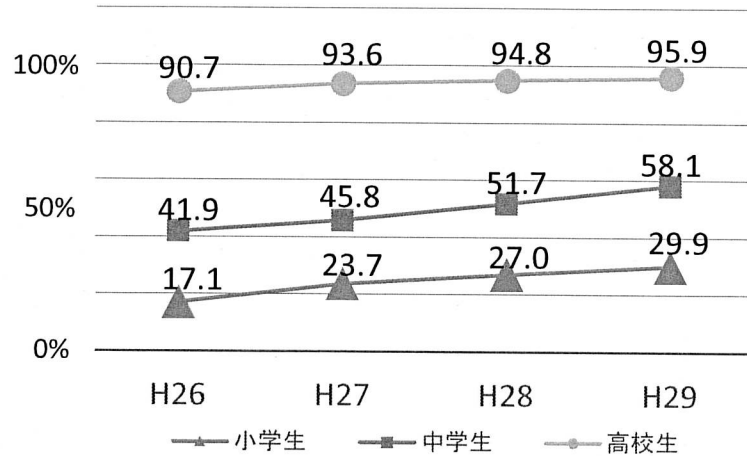


5. その他

① 青少年のスマートフォンの利用率(%)

青少年のインターネット利用環境実態調査(内閣府)

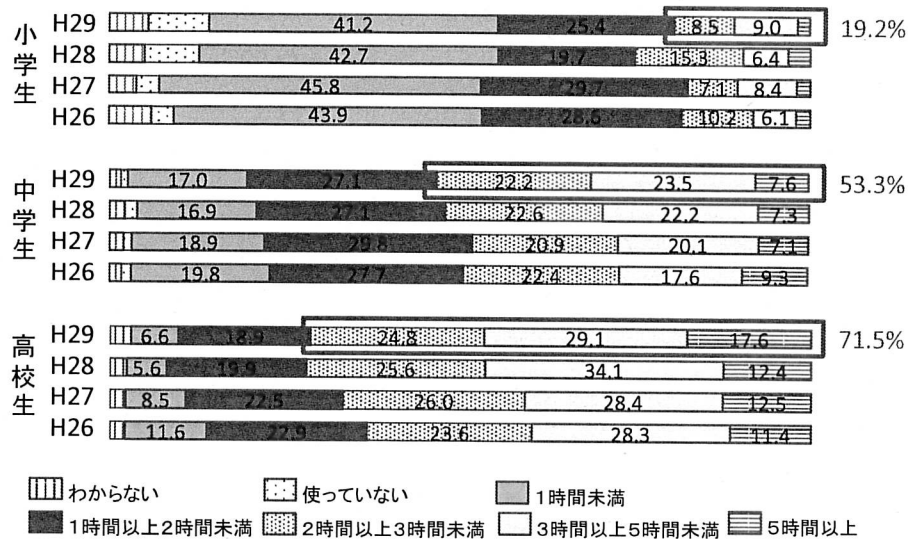
年々増加しており、特に高校生は高い割合となっている。



② 青少年のスマートフォンの利用時間(平日1日あたり)

青少年のインターネット利用環境実態調査(内閣府)

スマートフォンの利用時間は学校種があがるとともに長時間傾向。



※ は2時間以上利用している割合

③ 電子書籍での読書(%)

第70回読書世論調査(株式会社毎日新聞社)

若い世代ほど「電子書籍を読んだことがある」と回答した割合が高く、10代後半では6割を超えている。

問 携帯端末やパソコンなどで本が読める「電子書籍」が話題になっています。あなたは電子書籍を読んだことがありますか。

